

## 年 度 評 価 シ ー ト

課名 障害福祉企画課

施設の名称 静岡市桜の園	指定管理者名 社会福祉法人恩賜財団済生会支部 静岡県済生会																								
<b>1 履行状況</b>																									
業務仕様書及び事業計画書に従っておおむね適切に履行されている。																									
(1) 維持管理業務																									
① 健康管理																									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 血液検査、尿検査、胸部レントゲン検査等の実施により、利用者の健康管理が適正に行われている。</li> </ul>																									
② 危機管理、防災対策																									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防災マニュアルに則り、年間を通じて地域等と連携し、計画的に訓練等を実施し利用者の安全確保に努めた。</li> <li>・ 防災訓練（月 1 回）は様々な事態を想定した内容の訓練が行われており、適切な活動となっている。あわせて防犯対策についても取り組みいただきたい。</li> <li>・ 防犯カメラの設置行い、安心できる環境を整えた。</li> </ul>																									
③ 建物・設備等の保守管理業務																									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建物や設備の保守管理は第三者委託により実施し、各業務とも適切に行われている。ただし、産業廃棄物の処理について、一部適切に実施されていなかったことから、改善の必要がある。</li> <li>・ 各種定期点検を実施し、不具合等が確認された場合、速やかに修繕等の措置が取られた。</li> </ul>																									
(2) 施設利用者数																									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">施設種別</th> <th style="width: 15%;">定員</th> <th style="width: 25%;">1 日平均利用者数</th> <th style="width: 35%;">年間のべ所在者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設入所支援</td> <td>50</td> <td>44.1 (46.4)</td> <td>16,094 (16,909)</td> </tr> <tr> <td>生活介護</td> <td>50</td> <td>44.3 (46.6)</td> <td>11,518 (12,114)</td> </tr> <tr> <td>生活介護（通所）</td> <td>30</td> <td>18.0 (19.5)</td> <td>4,344 (4,729)</td> </tr> <tr> <td>短期入所</td> <td>5</td> <td>2.7 (2.3)</td> <td>996 (824)</td> </tr> <tr> <td>日中一時支援</td> <td>—</td> <td>0.2 (0.4)</td> <td>49 (108)</td> </tr> </tbody> </table>	施設種別	定員	1 日平均利用者数	年間のべ所在者数	施設入所支援	50	44.1 (46.4)	16,094 (16,909)	生活介護	50	44.3 (46.6)	11,518 (12,114)	生活介護（通所）	30	18.0 (19.5)	4,344 (4,729)	短期入所	5	2.7 (2.3)	996 (824)	日中一時支援	—	0.2 (0.4)	49 (108)	入所施設の施設利用者の高齢化、重度化、医療的ケアの必要性などにより退所者が 4 名となった。新規利用者は 4 名。日中一時支援については、利用者を適切な他サービスにつなげることにより、現在規模を縮小している。
施設種別	定員	1 日平均利用者数	年間のべ所在者数																						
施設入所支援	50	44.1 (46.4)	16,094 (16,909)																						
生活介護	50	44.3 (46.6)	11,518 (12,114)																						
生活介護（通所）	30	18.0 (19.5)	4,344 (4,729)																						
短期入所	5	2.7 (2.3)	996 (824)																						
日中一時支援	—	0.2 (0.4)	49 (108)																						
(3) 事業実施状況																									
① 施設運営関係																									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域交流やボランティア・実習生の受け入れにより利用者と地域住民が交流</li> </ul>																									

する機会が設けられ、障がい施設に対する地域住民の理解を深める取り組みが行われている。

- ・ 職員研修実施により、専門的知識及び技能の習得、職員の資質向上に努めた。
- ・ 第三者評価を実施した。

② 利用者支援関係

- ・ 利用者の施設利用等に係る各種手続きが適正に行われた。
- ・ 作業療法士による集団・個別リハビリが実施され、身体機能の維持に努めた。
- ・ 居室替えを行うなど利用者の意向に寄り添った支援が実施されている。
- ・ 1～2月にかけインフルエンザが流行し、延べ50名が感染したことから、対応状況の検証及び今後の改善策の検討、検証を行った。
- ・ 食事の提供については、利用者の意見を踏まえ検討いただきたい。

2 市民（利用者）からの意見・要望の内容とその対応状況の評価（クレーム対応 等）

利用者からの意見・要望については随時受付けている。苦情については法人の苦情取扱要綱に基づいて対応しており、重要な案件については法人が設置している第三者委員会へ報告し、協議することとしている。

3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価

(1) 市民アンケート

本施設は、身体障がいのある人が、入所及び通所する施設であるため、利用者が限定されており、広く市民一般を対象としたアンケートは実施していない。

(2) 利用者満足度調査

施設利用者に対して年1回満足度調査を行っている。設問がわかりにくく判断しづらかったという問題があったが、質問形式を変更し、改善を図った。また、食事メニューに関することや、同性介護の要望への対応等、サービスの提供については、アンケート結果を踏まえ、利用者のニーズに寄り添った支援が行われるよう職員一丸となって検討を重ねていただきたい。

今年度からアンケート対象を拡大しより多くの意見を取り入れていることを評価するとともに、課題となった案件については引き続き検討していただきたい。

4 指定管理者の経理状況の評価

平成28年度より利用料金制を導入しているが、目標入所者数49名に対し実績は44.2名、目標短期利用者は3名に対し2.7名、目標生活介護利用者は21名に対し18名と、全体的に目標を下回った。また、職員の傷病、退職が相次ぎ、人材派遣費が増大するとともに、体制加算の取得が出来ず、収入減となった。また、インフルエンザの流行により医療費、衛生用品費が増大したことから、平成30年度収支は赤字となった。来年度以降は、今年度の反省を生かし、健全な財務運営を目指した見直しが必要となる。

5 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など）

前年度事務事故発生の有無	有
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	有

前年度モニタリング調査における改善協議事項は、「利用率の向上に向け、継続して安心・安定したサービス提供ができるよう人材の確保を図ること。」であったが、財務運営については昨年度に続き赤字となっており、収入が目標値の確保に至っていない

め、今年度の運営状況を検証し、対策をすることが求められる。

施設全体の運営は、適切な人員配置及び業務委託のもと、概ね事業計画通り実施されている。

施設の保守・点検等も、必要な維持管理が適宜なされている。

利用者満足度に係るサービス評価アンケートについても、良好な結果が得られているが、食事内容等一部改善が求められる項目もあるため、特に入所サービスについては、適宜改善が必要である。

満足度調査の際に寄せられた意見や要望については、随時改善等の対応をしているほか、対応状況を保護者会懇談時にて説明するなど、利用者への配慮が伺える。

また、契約者数増に向けた取組みは、今年度新規入所がなかったことから、受け入れ体制を整えつつ、新規入所者獲得に向け運営計画等を見直す必要がある。

今後も利用者の意見等を随時取り入れながら、良好な施設運営を維持していくよう、努めていく。